学校法人金沢学院大学　清鐘台通信　第120号　2005年3月30日

4月から新しい名前に
学校法人金沢学院
金沢学院東高等学校

学校法人金沢学院大学は四月一日から、法人名を「学校法人金沢学院」、高校名を金沢学院大学附属金沢東高等学校から「金沢学院東高等学校」にそれぞれ改めます。来年の学園創立六十周年に向けた学園改革の一環で、併せて頭文字「ｋｇ」をデザインした新しいロゴマーク＝**左の図**＝も使用を開始します。

来年60周年、新ロゴも

法人名の変更は、大学名の混同を避けたいとの狙いもあります。

高校名は法人名の変更に合わせて、「金沢学院大学」「金沢学院短期大学」と表記の統一を図りました。従来呼び慣らされた「金沢東高校」も通称、略称として使用を続けることにしています。

法人名の変更、高校名の変更に合わせて、学内の各種規程や書類、看板類の変更を行い、新年度の準備を進めてきました。1号館玄関の大理石の柱にも新しい法人名が掲げられました。

職員が使用している名札も更新し、新ロゴと顔写真を入れて首から提げるタイプ＝**写真**＝に変更します。不審者チェックのため非常勤講師の皆さんにも名札を提げてもらうことになりました。

能楽部が自演会

金沢学院大学能楽部の第九回自演会＝**写真右**＝は二月二十六日、石川県立能楽堂で行われ、部員七人がOB、OGの賛助出演も仰ぎながら、日ごろの精進の成果を披露しました。

連吟「葵上」、舞囃子「小袖曽我」、仕舞「春日龍神」は部員が総出演しました。舞囃子では、舞、大鼓、小鼓、笛が息のあった演奏を聴かせました。

刺す又使って防御実技も
東高で教職員防犯研修

金沢東高校教職員研修会の防犯訓練は三月三十日行われ、学外からの侵入者にどう対処するかについて、認識を高めました。

講師は金沢中警察署生活安全課の奥裕一郎係長らが務めました。奥係長は近年起きた学校への不審者侵入事案を紹介し、「どちらさまですか」と声をかけることを怠った不審者への注意の欠如や、通報・避難誘導の遅れ、役割分担の欠如などを指摘しました。また、警察への連絡と連携のポイントも挙げました。

実際に刺す又を使って侵入者への防御方法について実技指導が行われました。教職員は、犯人役と防御役を務め、「刺す又は抑圧の一手段であり、複数の教員の協力でまず凶器を取り上げることが重要」との説明にうなずいていました。

防犯訓練で刺す又の使い方を学ぶ教職員＝金沢東高

CG研究部がデジ展

CG（コンピューターグラフィック）部の「デジ展」＝**写真上段**＝は三月十日から六日間、金沢市香林坊のにぎわい回廊ミュージアムきんしんで開かれました。

テーマは「心」で、CGクリエイターやグラフィックデザイナー、Webデザイナー、イラストレーターなどを目指す部員が授業の空き時間や放課後などを利用して制作した十一点を披露しました。

飯田ゼミ生が作品展

美術文化学部情報デザイン学科の飯田ゼミに所属する学生の作品展「サムライD6++」＝**写真下段**＝は三月二十四日から六日間、金沢市香林坊のにぎわい回廊ミュージアムきんしんで開かれました。

三年生六人と卒業した四年生二人が「御洒落麻雀」「伝言ゲームシステム」「古都金沢バーチャル散策システム」などユニークな発想の計八点を出展しました。

オープンキャンパスと進学相談会の日程

平成十七年度の金沢学院大学、金沢学院短期大学のオープンキャンパスは、六月十九日（日）と八月十日（水）に予定しています。

また、進学相談会は六月二十五日、八月二十七日、九月十七日、十月十五、十六日（清鐘祭）、十二月十七日の予定です。

発行・広報室